



はばたけ立花中

第6号 平成28年7月4日

文責(校長) 古賀 藏

- 【学校教育目標】 豊かな心と夢を持ち、たくましく未来を拓く生徒の育成
- 【本年度の重点目標】
- 自分の考えを持ち、表現できる(書く・説明する)生徒の育成
 - 進んであいさつをする生徒の育成

同和問題啓発強調月間

福岡県では、昭和56年から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、同和問題に対する正しい理解と認識を深め、解決を図るための啓発活動を実施しています。人はだれでも、幸せに生きる権利を持っています。それが人権です。私たちの身の周りには、差別や偏見による様々な人権問題があります。その中の部落差別は、いつどんな形で現れるか分かりません。そのときに、正しい理解と認識を持っていなければ、誤った判断をしてしまい、知らないうちに人を傷つけることがあるのです。まずは、部落差別について知ること、そして正しく理解することが大事です。

人権が尊重される社会を実現するためには、一人ひとりが人権について正しく理解し、人権尊重の理念を持つことが大切です。

暴力団排除教育

6月22日(水)に暴力団排除教育を行いました。福岡県警察本部暴力団対策部(2名)や八女警察署(2名)から来て頂いて、暴力団の実態やその恐ろしさについての話がありました。講話の中で、福岡県内には、指定暴力団が5団体あり、暴力団の被害から身を守るためには、「相談が、解決の一步」であることを指導して頂きました。生徒達が、これから大人になっていくときに、自分の心や身体を守るには、正しい知識を身につけて犯罪にまきこまれない、断る勇気を持たせていくことが大切だと考えます。



暴力団排除教育の様子

薬物乱用防止教育

6月24日(月)に八女警察署少年課から2人来て頂いて、薬物乱用防止の学習を行いました。薬物乱用とは、医薬品を本来の目的から逸脱した用法や用量、あるいは薬物を医療目的ではなく不正に使用することをいいます。

生徒達の身近にある薬物は、シンナーと思われがちですが、覚醒剤・麻薬・危険ドラッグ等が簡単に手に入る時代になっています。これから大人になる過程で、ひょっとしたら薬物に対しての誘惑があるかもしれません。しかし、薬物乱用に対して「ダメ。ゼッタイ。」の強い意志を持つことです。そして、少年課の講師の方が言われた、「相談すること」「命を大切にすること」を忘れないで欲しいです。



薬物乱用防止教育の様子

生活単元学習

学習室では、生活単元学習で今年の2月にジャガイモなどの野菜の苗を植えて、毎日の水やりや草取りを頑張って育てました。そして、5月19日にみんなでたくさんのジャガイモを収穫しました。そのジャガイモを使って販売体験や調理実習も行いました。生徒達の「生きる力」を育てていくことを目的として、様々な生活体験に集団で取り組んでいます。担任の先生や支援員の先生も一緒に頑張っています。



ジャガイモ収穫の様子

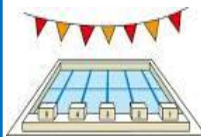
各種健康診断

学校保健法に基づいて、本校も4月から各種健康診断を行ってきました。歯科検診、心電図、内科検診、尿検査、耳鼻科検診、そして、最後に眼科検診を6月8日に行い全日程を終了しました。これらの健康診断は、身体的にも大きく成長する時だからこそ、自分の健康を維持・増進していくために必要なものです。検診の結果、何か悪いところが見つかった時には、早期治療や対処を行うことで、日頃の生活に支障をきたすことはないのです。養護教諭の荒木先生が毎回担当しており、生徒を通して結果をご家庭へ連絡してあります。



眼科検診の様子

中体連関係



壮行会の様子



県空手道大会



八女水泳大会



- 6月24日(金)に、部活動壮行会がありました。今年度の中体連に臨む意識を高めるという目的で、部長が決意を述べました。特に3年生は、悔いが残らないようにしてください。
- 6月26日(日)に福岡県空手道大会が、北九州市の若松体育館で行われました。本校から、2名の生徒が出場しました。「形の部」では、二人とも1回戦を勝ち、惜しくも2回戦で負けました。「組み手の部」では、二人とも1回戦で負けました。良く頑張りました。
- 6月30日(木)に福島中学校で、午前中あいにくの雨の中、八女地区水泳大会が行われました。本校から13名出場して、各自の新記録を目指して頑張っていました。女子100m自由形で山田杏奈さんが3位になり、筑後地区水泳大会に出場します。頑張ってきてください。